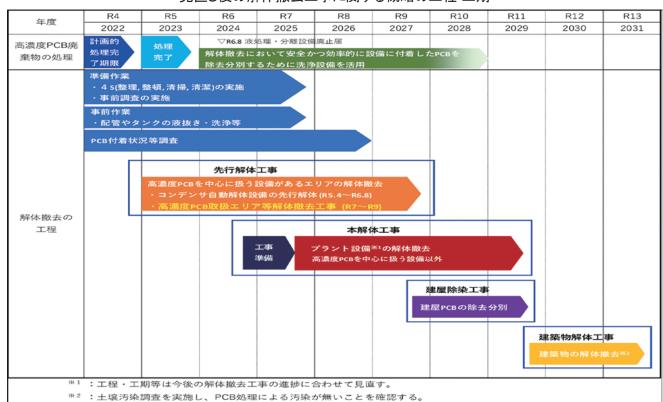
❤JESCO 豊田PCB廃棄物処理事業だより(№.254)

1. 解体撤去工事計画の見直しについて

豊田PCB処理事業所の解体撤去は、第1段階で先行解体工事として主に高濃度PCBを中心に取り扱っていた設備の解体撤去工事を令和7年度末までに完了することで計画していましたが、効率的な解体撤去を進めるために、高濃度PCBを取り扱っていた設備のみではなくエリア全体に工事範囲を広げて実施することにより、令和9年度までに先行解体工事を終了する計画に見直しを行いました。

また、第2段階で残りのプラント設備の解体撤去工事(本解体工事)、第3段階で建屋に付着しているPCBの除去分別(建屋除染工事)を実施し、すべてのPCBが除去された以降に建築物の解体撤去工事(建築物解体工事)を完了させる計画としています。

なお、工程・工期は今後の解体撤去工事の進捗に合わせて見直すこととしています。



見直し後の解体撤去工事に関する概略の工程・工期

2. 交通安全街頭活動に参加しました

桜満開の4月8日(火)に、豊田市の「春の交通安全市民運動」に参加しました。

豊田PCB処理事業所からは、JESCO、運転会社の社員15名が参加し、『Stop横断歩道歩行者発見!』『ゆっくり停止・発進』などの横断幕やのぼりを立てて、通行するドライバーに、安全運転を呼びかけました。



3. 豊田PCB処理事業部会を開催しました



事業部会会議の様子

5月14日(水)に令和7年度第1回「ポリ塩化ビフェニル廃棄物処理事業検討委員会 豊田P CB処理事業部会」を開催しました。部会は4名の学識経験者で構成されており、環境省、愛知県及び豊田市にもオブザーバーとしてご参加いただいています。

部会では、令和7年度から着工する「高濃度 PCB取扱エリア等解体撤去工事」の「工事範囲」「解体撤去工事の基本的考え方」「各解体撤去エリアの区分」について具体的な内容と安全衛生確保等の対策を説明しました。

また、令和6年度に豊田事業所で発生したトラブルについて、現地を確認しながら原因や再発防止対策について報告しご審議いただきました。

委員からは、「解体撤去に向け、経験の少ない作業が増えることから、作業にかかわる 監督者をはじめとしたすべての作業者が、作 業等のリスクを事前に共有し、安全に作業を 行うことが重要なため、さらなる事前チェック、 説明及び確認を徹底してほしい。」などのご 意見をいただきました。



現地確認の様子

4. 令和6年度社員提案表彰について



豊田PCB処理事業所では『社員提案制度』を 実施しています。これは、安全で確実な操業、作 業従事者の安全確保、作業の効率化などを目指 し、社員から随時、自発的に改善案を提案しても らい、優秀な提案を表彰するものです。

令和6年度は提案内容の具体性や実施状況 を審査し、最優秀賞1件、優秀賞2件、佳作1件を 選定しました。

これらの提案の実践を進め、より一層の安全で確実な事業運営に取り組んでまいります。



アザラシのぴーちゃん

中間貯蔵・環境安全事業株式会社(JESCO)

豊田PCB処理事業所 電話:0565-25-3110 FAX:0565-24-0543

【豊田PCB処理事業HP】 https://www.jesconet.co.jp/facility/toyota/index.html